

台湾における東北PRイベント「日本東北遊楽日」を開催します

2022年12月、台湾における東北PRイベント「日本東北遊楽日」を2日間にわたり台北市内にて開催し、台湾現地の皆様に東北の魅力を発信します。

2014年に「日本東北六県感謝祭」としてスタートした本イベントは、最初は2万人ほどの来場者でしたが、2016年以降、毎年10万人を越える人数を動員する人気イベントへと成長しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により2020年度のみ開催を中止しましたが、2021年度のイベント再開時には本イベントを待ちわびた多くのお客さまにご来場いただき、会場には大行列ができるほどとなりました。

第8回目の開催となる今回は、待ちに待った訪日旅行再開に向けて東北の魅力を深掘りし、『ぜひ東北へ行ってみよう!』と思っていただけるイベントにすべく、現在準備を進めております。

本イベントへのブース出展者の募集を開始しましたのでぜひご応募ください!

●実施概要

- ・名称:「日本東北遊楽日2022 手牵手、一起樂遊東北!」
- ・テーマ「手牵手、一起樂遊東北!」
(読み) ソウチェンソウ イチ ラ ヨウトンベイ
- 日本語の意味:手と手を取り合って、一緒に東北を楽しく旅しよう!
- ・期間:2022年12月17日(土)~12月18日(日)の2日間
- ・時間:12/17(土) 10:00~18:00
12/18(日) 10:00~18:00
- ・場所:華山1914文化创意産業園區 西1館+屋外スペース
- ・目的:台湾の一般消費者向けに、東北旅行の魅力をPRするイベントを実施し、台湾人の東北旅行の 需要喚起を図る。
- ・実施規模(想定):来場者数:1日あたり4万名、2日間計8万名程度
出展者数:20団体30~40小間程度

※12/16(金)現地旅行会社との商談会併催



【会場イメージ】

●展開コンテンツ案(一部)

- ・ウェルカムエリア:イベント・東北の総合的な観光情報等を発信
- ・ブース出展エリア:来場者に向けて東北各県のPRや東北の物産等の紹介、訪東北旅行商品の販売を実施
- ・ステージエリア:伝統芸能等のパフォーマンスや東北PR等を実施



【ウェルカムエリアイメージ】



【ブース出展エリアイメージ】



【ステージエリアイメージ】

●募集要項

- ・募集期間 2022年8月15日(月)~9月22日(木)
- ・詳しくは東観推ホームページをご覧ください。<https://www.tohokukanko.jp/business/index.html>

※2021年度開催実績

- ・場所:花博公園花海広場
- ・開催日時:2022年3月5日(土)~6日(日)
- ・出展者数:15団体15小間
- ・来場者数:75,610名(2日間計)



【2021年度開催の様子】

「だからこそ、東北で学ぶ」まなび旅 教育旅行について



東観推では「こころ」と「いのち」をテーマに「東北まなび旅」として東北での教育旅行誘致に取り組んでいます。東日本大震災から11年を経て、「震災・防災・減災学習」プログラムは進化し、「震災遺構」や「語り部」など各地で整備され、受入体制が整ってきました。東観推では各種セミナーや学校関係者の招請などを実施し、東北6県+新潟県が一体となって、東北への教育旅行の誘致を推進しています。

●教育旅行のHPのコンテンツ充実にとともにアクセスが増加しています

東北教育旅行プログラム、東北の学習・体験スポット、東北の修学旅行モデルコース、東北教育旅行イメージ動画などを紹介しています。ぜひアクセスしてご覧ください。

「東北まなび旅」HPはこちらから <https://www.tohokukanko.jp/manabi/index.html>



モデルコースPV数ランキング (2019年度と2021年度比較)

東北まなび旅HPのPV数推移

2019年度モデルコースPV数 総数：3,547PV		
1	いわきエリアで震災学習と防災学習を学ぶ	353
2	松島、杜の都仙台で震災・防災を学ぶ	238
3	学識者から学ぶ防災学習と世界遺産中尊寺の歴史、北東北の文化を学ぶ	175
4	日本三大鍾乳洞「龍泉洞」・宮古地区震災学習	174
5	震災学習・自然体験と函館夜景（宮城・青森・函館）	153
6	会津の伝統と歴史と神秘的五色沼自然探勝路を学ぶ	131
7	仙台・松島と女川地区震災学習（宮城・岩手）	101
8	南部町農作業体験と三陸沿岸部震災学習	95
9	世界遺産中尊寺と大館市農家民泊体験（岩手・秋田）	92
10	釜石の産業体験と震災学習	90

2021年度モデルコースPV数 総数：46,853PV		
1	震災遺構（宮城・岩手）をめぐり、「震災・防災・減災」を深く学ぶ	7168
2	仙台・石巻圏の復興を知る	2705
3	青森の自然・文化・伝統芸能を学ぶ	2595
4	いわきエリアで震災学習と防災学習を学ぶ	2100
5	【SDGsプログラムを学ぶ】福島 2泊3日コース	1993
6	日本三大鍾乳洞「龍泉洞」・宮古地区震災学習	1141
7	松島、杜の都仙台で震災・防災を学ぶ	1131
8	釜石の産業体験と震災学習	1077
9	松島震災学習と気仙沼大島自然体験	945
10	「体験づくり」青森・秋田・岩手をめぐる2泊3日コース	902



教育旅行セミナーと商談会を開催しました



●札幌で教育旅行セミナーを開催（7月6日 JR北海道共催）

ホテルモントレエーデルホフ札幌で「東北教育旅行セミナー・北海道新幹線で行く修学旅行説明会」と題したセミナーを開催しました。東観推と東北6県の担当者から「だからこそ〇〇で学ぶ」、JR北海道から「北海道新幹線で行く東北修学旅行」と題したプレゼンテーションを行いました。

70名の東北側事業者が参加した教育旅行商談会には33名の旅行会社が参加、学校関係者を対象とした相談会にも17校が参加し、「東北教育旅行の魅力が分かった」「東北をもっと知りたい」といった感想を多数いただきました。



【各県のプレゼンテーション】

●東京で教育旅行商談会を開催（7月21日）

東京の品川プリンスホテルにおいて「東北教育旅行商談会」を開催しました。第一部は東観推と東北・新潟の担当者から「だからこそ〇〇で学ぶ」と題したプレゼンテーションを行い、62名の東北側事業者が参加した第二部の商談会には39名の首都圏旅行会社が参加し、4校の学校関係者との相談会も実施しました。

東京会場は新型コロナウイルスの急拡大に伴い、予定した会場スペースを2倍にするとともに、東北側事業者も1事業者1名の参加とするなど、感染対策を徹底して開催しました。



【東京会場の商談会の様子】

●東北教育旅行オンラインセミナーを開催（7月28日）

全国の教職員と旅行会社等を対象としたオンラインセミナーを開催しました。日本修学旅行協会の竹内理事長と全国修学旅行研究協会の岩瀬理事長が来賓として参加されたほか、特別講演①では「やまと語りべの会」井上 剛様（震災当時の中浜小学校校長）が山元町の震災遺構中浜小学校での「震災・防災・減災学習」について、特別講演②では小岩井農牧株式会社の佐々木孝之様が「東北域内でのSDGsプログラム先進事例」として現地からLIVE配信でSDGsの取り組みについて、それぞれ発表しました。



【オンラインセミナーの様子】

教育旅行担当者会議を開催しました（オンライン）（7月1日）



東北新潟各県の教育旅行担当者とオンライン会議を開催しました。

7月～9月中旬にかけて開催する教育旅行商談会とオンラインセミナー、教職員を対象とした現地視察会について東観推から説明したほか、各県が協力して取り組む今年度の教育旅行誘致施策について意見を交わしました。

また、今年度の大手旅行会社セールスで得た各社の意見をもとに、教育旅行誘致に有効な「多年度助成事業」や、早急に対応が求められる「修学旅行中の感染者・濃厚接触者・救援者への支援」について他地域の取組みを東観推が紹介し、「北海道の下見費用助成」や「九州観光機構の多年度助成」、京都が全国に発信している新型コロナウイルス感染者・濃厚接触者などへの対応例などをもとに、東北における実施の可能性について話し合いました。

TOHOKU Fan Clubで情報発信してみませんか？

●TOHOKU Fan Clubから情報を発信してみませんか？

東北ファンの方々に地域のイベント情報を発信したり、アンケートの依頼、モニターツアーへの参加呼びかけ等をしていませんか？東観推の会員区分に応じて、一定回数無料でこのシステムをご利用いただけます。

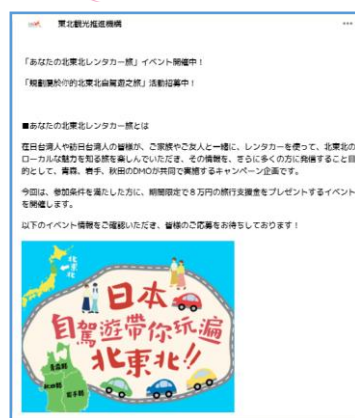
詳しくはお問い合わせください。

【ご連絡先】DX戦略部 E-mail kikaku@tohokutourism.jp

TOHOKU Fan Clubの新規会員登録は、こちらのQRコードから→



	①投稿	②アンケート	③オファー
区分	東観推からファンへの情報発信（≒Facebook）	ファンが回答するもの	ファンが申し込むものまたは、ファン限定の情報
活用例	おすすめ情報、お得な情報（例）お祭り・イベント開催予告 新規観光施設のオープン 桜・紅葉の見ごろ情報 等	ファンに聞きたい内容（例）コンテンツ造成前のテストマーケティング 認知度調査 等	ファンへの参加や購入の呼びかけ（例）モニターツアー参加者募集 セミナー参加者募集 ファン限定プラン販売 等
利用料	＜会員特典＞ 正会員：4回まで無料 賛助会員：2回まで無料 非会員：初回無料	初回無料0円/回 +ポイント原資	＜会員特典＞ 正会員：4回まで無料 賛助会員：2回まで無料 非会員：初回無料



【投稿イメージ】

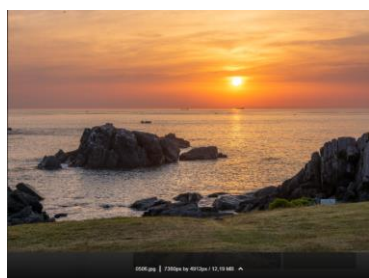
TravMedia「東北プレスセンター」から7月の発信を紹介します

東観推では、多くの有力メディアが情報収集の場として利用しているTravMediaにて、英・米・仏市場を中心に「東北プレスセンター」として情報発信を行っています。

7月は青森県の種差海岸とみちのく潮風トレイルについて「The Michinoku Coastal Trail at Hachinohe」として発信しました。

現在発信を行っている欧米市場でも自然に関するコンテンツは注目が高まってきており、東北の雄大な自然を体感できるトレッキングに関する情報を発信することで、東北の魅力が世界に広まるきっかけとなれば幸いです。海外メディアへの情報発信を継続して行うことで、東北が魅力的な訪問地であることを世界に印象付けられるよう、今後もインバウンド再開に向けて各県市と連携した広域での効果的な情報発信に取り組んでまいります。

引き続き各県市などからの掲載情報をお待ちしております。なお、ご提供いただいた情報については、TravMedia以外にもTOHOKU Fan Clubや各種SNSで発信するなど積極的に活用してまいります。



【種差海岸の紹介】



【宿泊も可能なグランピングの紹介】

[More than 1,000km!] The Michinoku Coastal Trail at Hachinohe

The Tanesashi Coast is located in Sanriku Fukko National Park, which offers local experiences and glamping facilities. The Michinoku Coastal Trail is one of them, stretches more than 1,000 kilometers and connects four prefectures, 28 towns and cities from Aomori to Fukushima, which is valuable course we can see the restoration of Great East Japan earthquake in 2011. In an effort to revitalize and assist the area, Michinoku coastal trail is opened in 2019 to assist the affect and the beauty of the region.

There're mountain trails and rice field footpaths in low-lying foothills and roadways, offering hikers the opportunity to experience authentic Japan.

Conde Nast Traveler's UK edition of Conde Nast Traveler's "Best Holiday Destination in 2022", a highly trusted travel magazine with 1.9 million unique monthly users, has selected Hachinohe, including Michinoku Coastal Trail area the only destination in Japan.



Tags: #trail, #nature, #mountain, #themichinokucostaltrail, #nationalpark, #sanriku, #sanrikufukukonationalpark, #taneshashicoast, #GreatEastJapanEarthquake, #bestholidaydestination, #hachinohe, #aomori, #fukushima, #tohoku, #japan

SNSで東北の観光スポットやキャンペーン情報を紹介しています

東観推ではコロナ収束後の誘客に向け、SNSを活用し日本国内および海外に向けて東北の旬な観光情報を発信しています。

7月のSNSでは、東北各地で開催される夏祭りについて取り上げたほか、英語版では福島県のエクストリーム温泉、香港・台湾版では東北の紫陽花の名所（岩手県のみちのくあじさい園、秋田県の雲昌寺、宮城県の資福寺、福島県の高林寺）を取り上げるなど東北の夏を彩る風景を中心に東北域内を紹介しました。

このほかにも、日本やムスリム、中国向けのSNSも活用して、幅広い層に向けた東北の魅力発信に取り組んでおりますので、ぜひフォローをお願いします！

	【東北の観光・旅行情報サイト 旅東北】 https://www.tohokukanko.jp/	
	【Facebook (Tohoku Tourism) 英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook (Tohoku for Muslims) ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Facebook (旅東北 東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.facebook.com/tohokukanko	
	【Instagram (tohokutourism) 英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja	
	【Instagram (東北旅遊) 香港・台湾版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_hk/?hl=ja	
	【Instagram (【公式】東北観光推進機構) 日本語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism_jp/	
	【weibo (日本東北玩楽GO)】 https://weibo.com/lvdongbei	



Base!TOHOKU参画旅行会社説明会を開催しました（7月13日）



「ロングステイといえば東北」のブランド化を進めるBase!TOHOKU事業に参画いただいている旅行会社に対し、事業説明会を行いました。当日は、リアル、オンラインのハイブリッド方式で開催し、東北の旅行会社の代表者の皆様（11社24名）にご参加いただきました。

説明会では、東観推から2021年度事業報告、2022年度事業説明および商品造成の協力依頼を行うとともに、2021年度に事業に取り組んだ現地事業者の感想等を共有しました。旅行会社の方から様々なご意見、ご質問もあり、今後の課題を共有する貴重な場となりました。

本年も、旅行会社の皆様との連携を強化し、Base!TOHOKU事業を通じて、地域への誘客を促進していきます。



【Base!TOHOKU
参画旅行会社説明会の様子】

紺野理事長が講演しました（7月26日）

福島市で開催された北海道・東北新幹線沿線都市議長会において「東北の観光と広域連携について」と題し、宇都宮・郡山・福島・盛岡・八戸・青森・函館の各市の議長・事務局長等に向けて紺野理事長が講演を行いました。

東北新幹線が本年開業40周年を迎えることを踏まえ、これまでに新幹線が沿線地域観光に与えた効果を振り返るとともに、現在東北の観光が抱えている課題の解決のため今後さらに広域での連携と融合を進め、かつ重層的な取り組みを行いながら、コロナ禍でも前向きに観光流動促進を図り地域活性化をめざすことの重要性について話しました。



【講演の様子】

第2回フェニックス塾を開催しました（7月29日）

東観推では人材育成の取り組みとして東北の観光を担う若手の育成を目的とした「フェニックス塾」を開催しており、今年度は第七期生を迎えて6月よりスタートしています。第2回目の塾を岩手県盛岡市の岩手教育会館で開催し、31名の塾生が参加しました。

【第一部】 セミナー

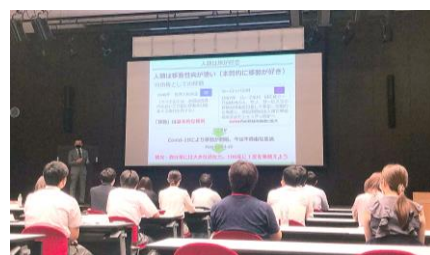
テーマ：「東北観光の未来」

講師：（一社）東北観光推進機構 特別顧問 小縣方樹氏

【第二部】 ワークショップ

第一部セミナーでは小縣特別顧問より、世の中の急速な変化に適応し、新たな価値観を持って東北観光の未来に向けた新しいビジネスモデルを構築することの重要性とともに、デジタルが発達する中でも最後は人と人の繋がりが大切であるとのお話をいただきました。

第二部のワークショップでは塾生達で「東北（TOHOKU）を国内外から選ばれる観光地にするには」をテーマに、東北の観光の現状把握、課題を洗い出しを行い、次回に繋がる活発な意見が交わされました。



【セミナーの様子】



【ワークショップの様子】

フォトライブラリーのご紹介

東観推が運営する、東北の観光・旅行情報サイト「旅東北」フォトライブラリーでは、魅力あふれる東北の写真を多数掲載しております。写真は無料でダウンロードしていただけますので、東北の観光を広くPRいただくため、個人でお楽しみいただくためなど、ぜひご利用ください。

「旅東北」フォトライブラリーはこちら

<https://www.tohokukanko.jp/photos/index.html>

※並び順を「更新日順」で設定いただくと、新しい追加写真がトップから表示されます。



「旅東北NEWS」VOL.047 2022年8月22日発行

【発行】一般社団法人東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階

【TEL】022-721-1291 【FAX】022-721-1293

【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！